

乗務員指導添乗者

【本社営業所】

後藤 淳一(安全統括管理者)添乗指導歴 15 年

藤井 篤美(運行管理者)添乗指導歴 10 年

富士代 和男(運転士)

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和 6年 12月 9日	指導時間	座学 5 時間
			実技 時間
実施場所	本社事務所	指導講師	

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）

- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守を含む）
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ④ 危険の予測及び回避（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）
- ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ⑥ ⑦で実施した「ドライブレコーダ」の記録を利用した運転特性の把握と是正
- ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④（制動装置の急操作方法に限る）、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

1. 事業用自動車の安全な運行に関する基本的な事項

- ①バスを運転する場合の心構え
- ②バス乗務心構え等動画による指導
- ③運行に関しての安全運行及び旅客の安全を確保するための行動等動画による指導
- ④各種法令等の規定（運転者が遵守しなければならない事項等）動画にて確認、指導

2. 事業用自動車の構造上の特性と日常点検等の方法について

日常点検については年間整備点検計画に基づいて確実に実施しているが、当日運行する前に確実に運行前点検を実施し、記録することを指導。

異常等が発生した場合には運行に支障がないような状況にしてから出庫するように指導。

車両は車種、年式等によって構造が異なる場合があるため、それぞれを熟知するよう実際に各車両を整備管理者のもと確認

3. 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項

- ・ 運行に入る前に必ずシートベルトの着用アナウンスを確実に実施すること。（車内事故を防ぐため運行中は席の移動等を控えるように合わせてアナウンスする）
- ・ 安全運行に関する動画による指導

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダの記録等を添付すること。ドライブレコーダの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付

3 指導実施後、ドライブレコーダの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元三樹							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和6年12月10日	指導時間	座学 5 時間
			実技 時間
実施場所	本社事務所	指導講師	

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）

- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守を含む）
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ④ 危険の予測及び回避（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）
- ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④（制動装置の急操作方法に限る）、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

危険運転の予測及び回避（同一車種の車両を用いて制動装置の操作方法を指導）

① 高齢者及び子供等の行動予測が難しい状況での運行は最善の注意と予測が必要。

② 悪天候および夜間など状況に応じての運転について

③ 緊急時の対応

停止表示器材の取り扱い、緊急事対応用品の使用方法等


運転支援装置の機能を理解し安全運転に生かす

- ・ 車線逸脱警報装置について
- ・ 衝突防止警報装置について

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダの記録等を添付すること。ドライブレコーダの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付

3 指導実施後、ドライブレコーダの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元 穂							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和6年12月2日	指導時間	座学 時間
			実技 547時間
実施場所	本社事務所	指導講師	藤井 篤美

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

- 座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）
- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
- ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
- ⑤ ASV車両の適切な運転方法
- ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

実施時間 11:30 ~ 19:35

実施ルート: 本社車庫 ~ 55号線南下 如治木 10号線南下
 栗野 ~ 如治線
 那覇市内へ ~ 鴨池郡元系経由 ~ 谷山
 (宮地電装)
 谷山IC ~ 那覇IC ~ 那覇西回り道 ~ 美山IC (立5寄り)
 吹上(江口栄蓬菜館) ~ 3号線北上 ~ 川内、東郷経由
 270号線 米ノ津

指導内容は、
 ・初日に付 運行前点検
 ・運転姿勢
 ・発進、確認
 ・走行、カーブ等の操作
 ・交差点の運行

車庫へ入庫 19:35分
 使用車両 大型バス 那覇230あ.800

・実技指導映像はドライブレコーダーに収録保存。
 ・指導内容は、

※1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存

- 2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
- 3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元 潤							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和6年12月21日	指導時間	座学 時間
			実技 4.4h 時間
実施場所	本社事務所	指導講師	藤井 篤美

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

- 座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）
- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
 - ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
 - ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
 - ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
 - ⑤ ASV車両の適切な運転方法
 - ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダの記録を利用した運転特性の把握と是正
 - ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

実施時間 本庫、12、27分 帰庫、18、29分
 実施ルート、車庫本庫 ～ 志保市(道の駅) ～ 21号北上
 55号北上 268号経由
 219号線
 入音より ～ 球泉洞 ～ 芦北 3号経由 田浦(道の駅)
 田浦より南下 ～ 水俣へ 268号を 伊佐方面 ～ 50号線経由
 3号線
 ミリ市横川の車庫、
 ・使用車両は、大型バス、製機 230cc、800。
 ・実技指導映像は、ドライブレコーダにて収録保存。
 ・今回のコースは、山間部、多い。エアースト、エンジンブレーキ等の
 操作方法等、の指導、・運行前の点検、エンジン、作動、左右前後の確認、
 ・指導内容は、走行、ふらつきがあるか、... エンジンブレーキ等を適切に使用か？

- ※1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダの記録等を添付すること。ドライブレコーダの記録は3年間保存
- 2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
- 3 指導実施後、ドライブレコーダの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元 理							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和6年12月22日	指導時間	座学 時間
			実技 5.55 時間
実施場所	本社事務所	指導講師	藤井 篤美

【初任運転者指導項目】 選任する前に全項目実施する。

- 座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）
- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項(運行指示書の遵守を含む)
 - ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
 - ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
 - ④ 危険の予測及び回避(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導)
 - ⑤ ASV車両の適切な運転方法
 - ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
 - ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④(制動装置の急操作方法に限る)、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する


【実施した具体的な指導内容】

実施時間 12.32 出庫 帰庫 20.08
 実施コース、本社車庫 → 湯水、小林、野尻経由で宮崎市内
 宮崎市内より ~ 青島経由で、(土居切峠)道の駅。(フェックス)
 220号
 220号を南下 ~ 日南 ~ 清武へ ~ 269号線
 28号を北上し 都城方面
 都城 ~ 小田、宮之尾 経由 ~ 霧島(丸尾)
 丸尾より南下、横川 経由、車庫へ。
 使用車両、大型バス、座席 230 or 800
 ・ 実技指導映像は、ドライブレコーダーで収録、保存。
 ・ 指導内容は、発進、急発進にならぬ、走行、進路変更、合図の時期、適切な
 ・ 交差点、右左折時の軌道は適切な、...

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存

2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付

3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元 雅							

貸切バス（初任者・準初任者）特別指導記録簿

営業所名	本社営業所	運行管理者	藤井 篤美
実施年月日	令和6年12月23日	指導時間	座学 時間
			実技4.50時間
実施場所	本社事務所	指導講師	藤井 篤美

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。

- 座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）
- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項（運行指示書の遵守を含む）
 - ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
 - ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項（シートベルトの着用徹底等）
 - ④ 危険の予測及び回避（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を用いて制動装置の操作方法の指導）
 - ⑤ ASV車両の適切な運転方法
 - ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
 - ⑦ 安全運転の実技（当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導）※ 28.12.1より施行

【準初任運転者指導項目】 上記①から⑦のうち、④（制動装置の急操作方法に限る）、⑥及び⑦について実施

※ 準初任運転者は運転経験車両より大型車に乗務する前に実施する

【実施した具体的な指導内容】

実施時間、10.07 ~ 16.37分
 実施コース、車庫本庫後横川より ~ 伊佐市へ 268号水俣
 水俣（道の駅）3号線を南下 ~ 本水を通り ~ 川内
 3号、阿ス根 ~ 川内、207号東郷町経由、3号線南下
 伊佐市横川庫へ、16.37分帰宅
 ・ 使用車両は、大型バス、銀色 230cc、800
 ・ 実技指導映像は、ドライブレコーダー、収録、保存
 ・ 指導内容は、運転姿勢、正しくハンドルを握る、
 ・ 急進、空ぶかしをしない、
 ・ 走行、横断歩道の手前、歩行者に注意を払う、
 ・ 右折時、直進車と歩道の確認を怠らない

※ 1 使用したテキスト、資料、ドライブレコーダーの記録等を添付すること。ドライブレコーダーの記録は3年間保存
 2 具体的な内容を乗務員台帳に記載するか、又は、乗務員台帳に実施年月日を記載したうえで、この書面を台帳に添付
 3 指導実施後、ドライブレコーダーの記録又は添乗等の方法により習得度の程度を確認し、必要に応じて指導を行う

受講者名(必須)	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印	受講者氏名	印
松元 潤							